

# 総務教育常任委員会資料

(令和元年6月26日)

【項目】

	ページ
1 鳥取県広報連絡協議会による個人情報を含む書類の誤送付について 【広報課】・・・	1
2 若者広聴レンジャー事業の実施について 【県民課】・・・	2
3 移住定住の促進及び関係人口の拡大に向けた取組状況について 【とっとり暮らし支援課】・・・	3

元気づくり総本部



鳥取県広報連絡協議会による個人情報を含む書類の誤送付について

令和元年6月26日  
広 報 課

本県が補助金を支出し運営している鳥取県広報連絡協議会（広報課所管）の「ふるさと鳥取ファンクラブ」業務において、個人情報を含む書類を誤送付した事案が判明しました。このことを受け、直ちに関係者に謝罪するとともに、個人情報の適切な管理を徹底しました。今後、同様のことが起きないよう業務改善し、再発防止に努めます。

1 確認日時

令和元年6月10日（月）午前11時30分頃

2 確認経過

- 「ふるさと鳥取ファンクラブ」のプレゼント会員\*のうち、6月末日で期限満了を迎える該当申込者2名（A氏、B氏）に対し、継続案内を6月3日に封書で郵送した。
- その後、上記1の日時にA氏から電話があり、A氏宛ではない案内書類（B氏及びb氏の氏名を記載した継続案内）が到達したが、A氏らの個人情報も漏れているのではないかと指摘があった。

＜参考＞A氏、B氏へお送りした書類と記載情報の関係 ※□囲みが誤送付した書類

申込者	プレゼント会員	同封書類（3点）と記載個人情報の内容		
		継続案内	2年会費 振込書	5年会費 振込書
A氏	a氏	B氏、b氏	A氏、a氏	A氏、a氏
B氏	b氏	B氏、b氏	B氏、b氏	B氏、b氏

\*「ふるさと鳥取ファンクラブ」への入会は、本人の申込みのほか、本人以外の方からプレゼントとして会費を御負担いただき、別の方が入会される方法があります。

3 原因

封入時の確認を怠ったこと、他の職員による二重チェックを行っていなかったこと。

4 流出した情報

- (1) 情報内容 申込者（B氏）の氏名及びプレゼント会員の氏名（b氏）
- (2) 件数 1件（A氏に、B氏及びb氏の氏名を記載した書類を誤送付）

5 対応状況

- A氏から電話を受けた際に謝罪した。その上で、直接、A氏宅に赴き、経過、原因及び再発防止策等を説明の上、重ねて謝罪した。誤って送付した書類を回収し、正しい書類をお渡した。
- また、B氏へ電話及び訪問により、b氏へ電話により、事実と経過、再発防止策等の説明を行うとともに謝罪を行った。

6 再発防止策

- 鳥取県の個人情報流出防止対応に準じて、次の対応を行う。
- 他者の個人情報が含まれた書類が同封されないことがないよう、細心の注意を払いチェックするとともに、送付前に複数の職員で封入物すべてを確認する。
- 申込区分によって申込者へ送付する書類の種類が異なることから、発送作業に関する手順書や申込者別のチェックリストを作成し、手順やチェック項目を明確にする。
- 今回の事案を職員全員で情報共有し、個人情報の適切な管理について徹底する。

＜参考＞【鳥取県広報連絡協議会の概要】

- ・設 立：昭和32年11月（任意団体）、会長：鳥取県元気づくり総本部長
- ・会 員：鳥取県、県内19市町村、その他21団体＝合計40団体
- ・事 務 局：（専任職員）次長兼編集長1名、書記3名  
（県職員兼務職員）事務局長（広報課長）1名、次長1名、書記1名
- ・事業内容：県総合情報誌『とっとりNOW』発行、ふるさと鳥取ファンクラブの運営、チラシなど制作物の相談  
・改善・制作アドバイス、広報講座の開催、写真ダウンロードサイト「撮れたて写真館」の運営など

# 若者広聴レンジャー事業の実施について

令和元年6月26日  
県民課

このたび、若者の県政参画及び幅広い層への広聴の促進を図ることを目的とした、「若者広聴レンジャー事業」(※)において活動を行う「とっとり若者広聴レンジャー」の任命式を行いました。

今年度の広聴レンジャーは4グループから成り、各々が地域住民から様々な意見等を聴くために自ら地域に出向き、課題を探り議論していただいた上で、県政に対する課題解決を提案していただきます。

(※) 平成29年度の学生議会やパートナー県政推進会議で学生メンバーから、若者の県政参画や幅広い層への広聴をより一層推進すべきとの発言を踏まえて、平成30年度から事業化したもの。

## 1 任命式の概要

- (1) 日時 令和元年6月12日(水) 午後1時から1時30分まで
- (2) 場所 県庁第2庁舎4階第33会議室
- (3) 内容 とっとり若者広聴レンジャーの任命、各グループ代表レンジャーの意気込み発表等
- (4) 出席者 とっとり若者広聴レンジャー：12名及び関係者7名

【とっとり若者広聴レンジャー(18名)】(メンバー募集：期間4/25～5/13、応募者全員を任命)

メンバー	グループ名	取組テーマ(予定)
鳥取大学の学生等：6名 (代表：宮内 芳維さん)	ツナガルドボク中国	学生の県内就業の促進～建設業を対象に～ (学生と企業間の意識調査)
鳥取大学の学生：4名 (代表：小松 弘人さん)	小松と愉快的仲間たち	若者が鳥取県に定住するために必要なこととは
公立鳥取環境大学の学生：4名 (代表：大生 唯統さん)	環大レンジャー	観光客と鳥取の自然を繋ぐ (豊かな自然を観光客へ伝える仕組みづくり)
米子工業高等専門学校の学生：4名 (代表：萬場 紅輝さん)	米子高専・電子制御工学科・河野研究室チーム	高齢者に優しい社会の実現 (高齢歩行者の交通事故防止)

## 2 今後の活動内容

- (1) 広聴活動〔6～9月〕  
地域住民との直接対話や地域活動への参加により、各々の課題などを聴き取る。
- (2) レンジャー会議〔7～9月〕
  - ・2～3回程度開催
  - ・取組の進捗確認等
- (3) 提案報告会〔10月〕  
提案概要の報告  
⇒ 報告された提案等は、県等において、次年度の予算要求等、今後の事業実施への反映を検討する。



▲任命式でのメンバー集合写真

## 移住定住の促進及び関係人口の拡大に向けた取組状況について

令和元年6月26日

とっとり暮らし支援課

本県に移住や就職を希望される方の様々な疑問にお応えする「住む・働く・鳥取県 移住フェア」を大阪で開催しました。先輩移住者等による「とっとり暮らしセミナー」やブースでの移住相談（市町村や関係団体）、県立ハローワークによる就職相談を行い、鳥取県へのI J Uターンに向けて現実的に考えていただく契機となりました。

また、県外の若者がとっとり暮らしを丸ごと体験できる仕事、交流、宿泊をパッケージにしたメニューを実施する「とっとり暮らしワーキングホリデー」の受入募集を始めるなど、関係人口の拡大に向けた取組を進めます。

### 1. 住む・働く・鳥取県 移住フェア in 大阪

(1) 日 時 令和元年6月16日（日）午前11時30分から午後4時まで

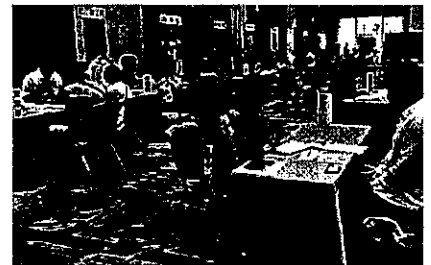
(2) 場 所 シティプラザ大阪2階（大阪市中央区本町橋）

(3) 概 要 とっとり暮らしセミナー：鳥取移住堅実起業ガイド  
移住相談会：16市町、10団体

(4) 来場者 76組、115人

#### 〔来場者の声〕

- ・ブースで色々な町の特徴や支援制度、体験民泊の取組等の話が聞けて参考になった。自分の将来の可能性を想像することができた。（10代・男性）
- ・鳥取県の教育について詳しく聞くことができた。（20代・女性）
- ・移住に向けて具体的なことを決めることができた。（30代・男性）
- ・このような相談会があればまた参加したい。（40代・男性）
- ・鳥取県がますます好きになった。（50代・女性）



#### <今後の主な都市圏での移住促進イベント>

東 京	鳥取・岡山連携相談会（6/29）、住む・働く・鳥取県 移住フェア in 東京（7/14）
大 阪	おいでや！いななか暮らしフェア（7/27）
その他	とっとり・おかやま連携ツアー（8/3～4）

※個別（休日・ナイター）相談会：〔東京〕：7/18、8/1、31、〔大阪〕7/10、17、20、24、8/7、17、21

### 2. 関係人口の拡大に向けた取組

(1) とっとり暮らしワーキングホリデー支援事業の受入募集開始

①受入団体 NPO法人学生人材バンク、山王アウトドアクラブ、体験と民泊もちがせ週末住人の家、智頭町森のようちえんまるたんぼう、一般社団法人SENRO

②支援内容 ワーキングホリデー参加者受入に要する経費について、受入団体に対し補助金支援を実施する。

③補助対象経費

- ア 参加者の滞在に要する経費（宿泊料、お試し住宅利用料、寝具レンタル代等） 上限 66,000 円/人
- イ 参加者の県内移動に要する経費（公共交通機関、レンタカー利用料等） 上限 22,000 円/人
- ウ ア、イを除く受入に要する経費（来県旅費、就労に伴い必要となる保険料等） 上限 28,000 円/人

(2) 「関係人口創出・拡大」モデル事業の採択（国委託事業、事業費9,000千円）

①実施主体 鳥取県、八頭町、南部町

②連携主体 一般社団法人SENRO、NPO法人なんぶ里山デザイン機構、とっとり県民活動活性化センター

③実施内容

ア 地域課題解決人材（県外プロボノ）の受入（当初予算事業）

都市部等の在住者が県内の地域に関わることができる受入プログラムを南部町・八頭町で実施する。

イ 関係人口コーディネート機能の整備及び専用ウェブサイト開設（6月補正予算事業）

都市部等の在住者に向け、とっとりとの関わり方を情報発信するとともに、その人の希望に応じた関わり方を提案することでマッチングを図る。

